

令和5年度 甲子地区後期地域会議 開催結果

1. 日 時：令和6年2月2日(金) 18時30分～

2. 場 所：松倉地区コミュニティ消防センター

3. 出席者：地域会議構成員他 別紙のとおり (省略)

釜石市 別紙のとおり (省略)

4. 質疑応答の概要

質問： 地域会議では構成委員しか質問できないことになっているが、一般の方も質問意見をしたい方々がいると思う。構成委員に限定せずにできないのか。

回答： 以前、地域会議の運営委員会で取り決めた事項である。
今後の運営委員会で議論する。

質問： 旧大松小学校体育館は地域内でかなり利用されているが、照明でつかないランプ等もある。対応を願いたい

回答： 昨年度、地域会議の予算からランプを購入した。今年度も予算の範囲内で対応したい。

意見： 防災関係について、本年度は防災士養成講座の開催案内が町内会にもあり、町内会から2名参加させていただいた。感謝する。
せっかく防災士の講座を受講した方々のスキルアップ講座を実施してほしい。

回答： 防災士の講座の受講者は、ほぼ年度目標の人数の受講を頂いたところである。
スキルアップ講習ですが、周知が足らなかった面もあるが、先日、岩手大学の教授を講師に招いて、市職員、防災士の希望者でスキルアップ講習を開催した。
来年度はしっかり周知して開催していきたい。

意見： 防災の関係でもう一つ、地域の訓練は、コロナ前は訓練を実施していた。
甲子川の洪水予想も見直しがなされたが、以前作った地域の防災計画も見直しが必要だと思う。
訓練も3月3日の全体訓練だけではなく、地域単位の訓練も必要だと思う。地域の計画の見直しはあるのか。

回答： 地域での訓練や地域防災計画の見直しをしたいということであれば、防災危機管理課、地区応

援センター等で協力し、一緒になってやり取りしながら進めていきたい。

相談いただければ、市として地域に出向いて一緒にやっていきたい。ぜひ気軽に相談いただきたい。

避難計画についてですが、洪水や津波等、災害の予測の見直しが進められてきている中で、それらを盛り込んだハザードマップを製作、配布したいと考えている。それらを見ていただきながら今後の地域の計画をどうすべきか、考えていただきたいと思っている。

質問： 30代から40代の代表ということで、同年代の方々から話を聞いてきた。

地域を支える若者が圧倒的に少ない。人が人を支えるということを考えると若い人がいないとすべての面で支えが少ないのではないかと。

雇用がないと若者が留まれない。私が生まれた関東方面の街では、アウトレットを作って若者が定着できるようになった。

この甲子でも甲子柿だったり鮎だったり、受け継いできた伝統とか生かして、明るい兆しになるようなものがないのかなと思う。甲子にも良い物がある。何か行政としてないのか。

回答： その通りと思う。地域の元気は若い世代の活力が絶対必要。地域資源があると思っている。

甲子であれば甲子柿とか。市でいけばサクラマスの養殖とか支援をしている。このような取り組みを進めながら探っていきたい

質問： 総合計画の達成度合いについて伺いたい。令和 12 年度を目標年次して成果指標を設定している、現時点の状況はどうなっているか。

2つ目は応援センターの将来についてです。総合計画は全市民参加で作る街という項目があるが、それは地域づくりであると思う。その支えが応援センターだとおもうが、センターの今後のあるべき姿、将来構想について聞きたい。

3つ目は少子化、移住定住の推進について、どのような施策を考え、その効果はどのぐらい進んでいるのか。

回答： 総合計画については来年度、成果指標の達成度合いを確認する年度としているので現在、それらを取りまとめている所。

応援センターが地域づくりの支えであるものと考えている。市としてもセンターの重要性は認識した中で、整備したもの。引き続きセンターを設けていく

移住定住については、細やかな施策を進めてきている。大きな数字の定住というところではないものの、引き続き施策展開していきたい。

質問： 一の渡地区には公園がない。新規に整備してほしいとまではいわないが、何か検討いただけないか。

避難場所については、旧大松小と甲子小であり、地区から遠い。配慮願えないか。

農林業についてであるが、鳥獣被害が多い。地区の近くに森林がある。ある程度の間伐等が

できないか。

回答： 公園については新規整備はなかなか難しいと考えるが、地区内の市の用地の中で広場利用できないか検討したい。

避難場所については例えば地区内で安全が確認できる場所等、地区の方々から情報をお聞きしたい。

森林については、森林管理制度というのがあります。所有者の理解を得ながら、山の適正管理に努めてまいりたい。

質問： 有害対策についてですが、獲った鹿などを土日預かる場所を作ってもらえないか。また大槌のジビエの話など釜石ではできないか。

回答： いずれも猟友会と相談していきたい。

質問： 町内会の役員のなり手が少ない。今のやり方では町内会がなくなっていくのではないか。地域会議もなくなってしまう。総合計画には町内会の位置づけは。

回答： 私自身、平田ニュータウンに住んでいるが、確かに町内会の役員のなり手は少ない。この件については問題意識を持っている。今後、企業とか民間団体も入れた組織が必要となるかもしれない。

【市長総括】

本日は、お集まりいただきありがとうございました。

地域会議の在り方について発言がありました。これは根本的な問題であり、後で甲子地域会議運営委員会から議論の結果報告を受けたいと考えています。

また、防災の課題など、実際に地域に出向いてこないと伺えない話を聞くことができた。

このような機会は重要と考えています。